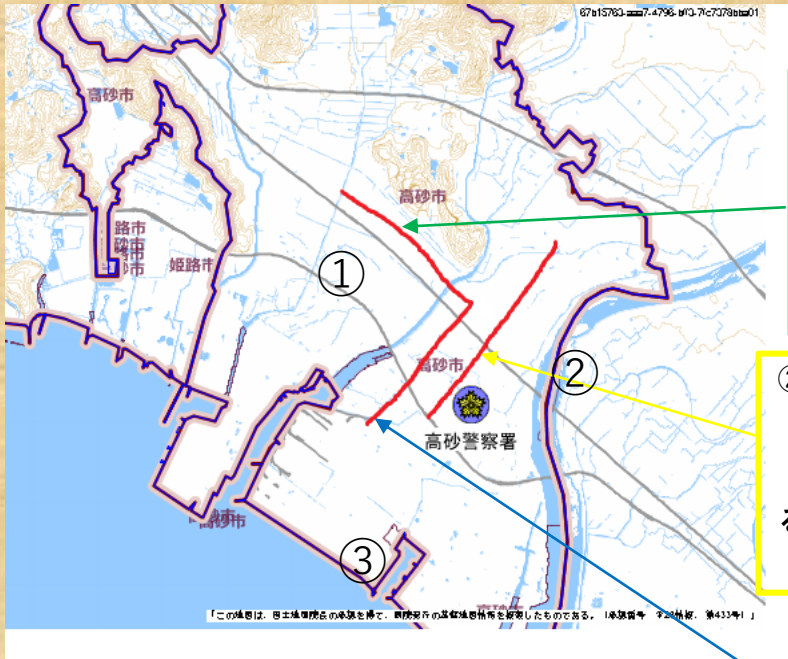


自転車指導啓発重点路線(高砂警察署)

自転車利用者は、ルールを守って運転しましょう
携帯電話、信号無視、斜め横断等は危険です。



① 国道250号(明姫幹線)
中島交差点～高砂西インター
〔選定理由〕
高砂市内の東西の幹線道路であり、通勤通学の自転車が多く、自転車が関係する事故が最も多い路線です。

② 高砂北条線
荒井駅東側交差点～平津南交差点
〔選定理由〕
自転車が関係する事故が多発している路線です。

③ 荒井塩市幹線道路
神鋼前道路～中島交差点
〔選定理由〕
自転車が関係する事故が多発している路線です。

自転車関係事故



区分	関係事故			自転車の死傷者		
	件数	死者	傷者	死者	傷者	
高砂	5年	119	0	121	0	118
	構成率	33.9%	0%	30.9%	0%	30.2%
4年	119	1	122	1	119	
	構成率	33.8%	100.0%	27.7%	100.0%	27.0%
前年対比	±0	-1	-1	-1	-1	
県下	5年	4,184	13	4,292	13	4,061
	構成率	25.7%	12.6%	22.5%	12.6%	21.2%

自転車の安全利用

高砂市は、自転車の関係する交通事故の構成率が県下の平均構成率を大きく上回っています。自転車は「車両」です。自転車利用者は、交通ルールを守りしっかり安全確認をしましょう。



SDTs (セーフティドライブタカサゴ) 持続可能な自転車事故対策隊の活動

令和4年5月、SDGs(持続可能な開発目標)の考え方を取り入れた自転車事故対策隊を発足してから、あらゆる活動を通じて自転車事故防止対策を推進しています。令和5年中は管内全小学校においてオンラインによる自転車テストを実施したほか、管内所在の自動車教習所で実車を用いた自転車教室を開催するなど関係団体と協力した交通事故防止活動を行いました。